

合志産食材 カフェでいかが

ブランド推進協 来月、イベントに出店

合志市の「特産品地域ブランド推進協議会」（会長・藤井勝公副市長）は加盟する飲食店や加工品事業所が

10月6日に同市の具農

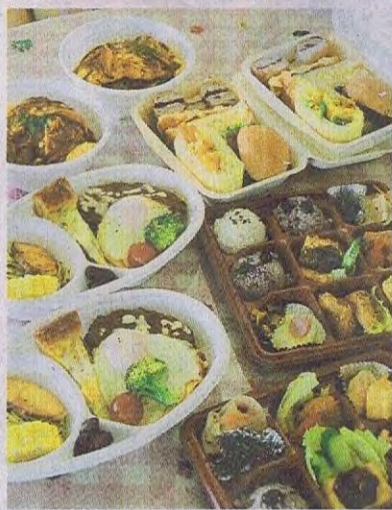
同協議会は菓子や卵

秋祭りではカフェス

（林田賢一郎）



「いと恋し合志カフェ」を出店する飲食店や生産者ら（写真上）。右はカフェで出される「合志ランチボックス」＝合志市



ペースと物販のテントを並べる予定で、カフェでは主に市産食材を使った4種類の弁当「合志ランチボックス」（500円）を中心に販売する。

ランチボックスはオムライスやサンドイッチ、ハンバーグが乗った「ロコモコ丼」など多彩なメニュー。11日には同市のレストランで試食会があり、育成会の中心メンバーの一人、居酒屋「ふるしよ」の古庄孝大代表（32）は「合志の特産品や事業所の良さを県内外にPRしたい」と張り切っていた。

業公園で開かれる市の秋祭りに初出店。市産食材をアピールする。

「ブランド育成会」を組織した。

秋祭りではカフェス